

自立支援協議会実務者会について

1. 今年度の取組内容

- ・事業所，当事者団体，専門職等から未解決課題や新たな地域課題を個人レベルで抽出した。
- ・グループに分かれて意見交換し，意見を集約した。
- ・各グループの意見を比較し専門部会で取り組むべき課題を実行可能な視点で評価し，取り組むべきテーマを「障がい理解のあるボランティア育成」に決定した。

2. 実務者会開催経過と協議内容

	日時	場所	協議内容
第1回	令和元年 10月29日	木口記念館3階 会議室A	<ul style="list-style-type: none"> ・実務者会の目的と昨年度の報告。 ・当事者，地域住民，事業所各々の視点から地域課題を共有しグループごとに検討。「つながる」「災害のマニュアル」「居場所」がキーワードとして上がった。
第2回	令和元年 11月19日	芦屋市保健福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回目のグループごとの課題を協議し取り組みによって解決できる課題などをワークシートにまとめた。 グループごとのワークシートを掲示し，質疑応答を経て投票形式でテーマを選定した。 ・決定したテーマに基づいて今後専門部会への引継ぎを行うための検討を行う。
第3回	令和2年 2月4日	芦屋市保健福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・「障がい理解のあるボランティア育成」の具体化と来年度に向けた構成員案やスケジュール案の作成。

3. 今後の予定

第3回では，第2回で選定したテーマ「障がい理解のあるボランティア育成」をより具体化するために詳細なグループワークを通して検討をしていく。

検討し残された地域課題について継続して検討する必要がある。